

(別紙)

講座内容

| NO | 日時 | テーマ | 内容 | 講師 |
|----|---------------------------------|---|--|---------------------------------------|
| 1 | 1月31日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分 | 子どもセンター「パオ」が目指すもの | オリエンテーション、活動概要、守秘義務、受講者の自己紹介等、「パオ」が目指すものなど | 多田 元 (パオ理事長) |
| 2 | 2月7日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分 | 児童虐待や社会的養護の現状と課題について | 児童福祉法の改正と児童虐待対応の現状・課題、社会的養護の現状・課題など理解する | 渡邊佐知子 (名古屋市中心児童相談所長) |
| 3 | 2月14日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分 | 困難を抱える子どもの理解と援助①—子どもの権利とパートナー弁護士の役割— | 子どもの権利、パートナー弁護士の役割、チームアプローチによる生活・自立支援など | 高橋直紹 (パオ事務局長) 前田恵子 (パオ・施設長) |
| 4 | 2月21日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分 | 子どもの理解と生活援助—子どもの支援で大切にしたいこと— | 子どもの理解、愛着障害、生活支援、子どもとの関わりで大切にしたいことなど | 坂鏡子(名古屋学芸大学、パオ理事) |
| 5 | 2月28日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分 | 困難を抱える子どもの理解と援助②—社会的養護の「当事者」の語りから子どもたちを理解する | 社会的養護の元で暮らす子どもたちの思い、保護者との関係、自立にとって何が必要か、支援で大切なこと、などインタビューをとおして理解する | 渡邊 忍(日本福祉大学、パオ理事) 藤田明日果(日本福祉大学4年生) |
| 6 | 3月7日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分 | 子どもの理解と援助③—支援困難な場面に出会ったとき— | パオスタッフの「語り」グループワーク:いくつかの困難な場面を想定したグループ討議(事例検討を含む)、全体発表など | 渡邊 忍(日本福祉大学、パオ理事) 直接支援に関わるパオスタッフ |
| 7 | 3月14日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分 | 個別面接—私たちが目指すボランティアスタッフ— | 講座のまとめ、ボランティアスタッフへの思い、登録手続き、今後の見とおし | 多田、菱田、高橋、萬屋、杉浦、渡邊、前田 |

会場: 日本福祉大学名古屋キャンパス 南館 502 教室
(愛知県名古屋市中区千代田 5-22-35)

